

令和7年12月分（2件）

①【夕日桟橋の釣りについて】

内容	<p>館山市長のお仕事いつもお疲れ様です。 私は地元の者ではなく数時間かけて遠くから遊びに来させて頂いている者です。 12月1日から夕日桟橋の釣りに対してのルールが変わりました。 竿を2本までしか持ち込めないようですが、使用目的が複数あるときは数本持ち込めるようにして、使用は一人2本までとしていただけますと助かります。 手摺が傷むとの理由で、手摺に竿掛けを設置するのが禁止になりました。 竿置きの設置に関しては手摺に直接では無くタオルやラバーなどを使用すれば傷まずにすみます。 改善のご検討をして頂きたくお手紙いたしました。 どうかよろしくお願ひします。</p>
回答	<p>市長への手紙を拝見しました。 館山夕日桟橋につきましては、利用者の皆様がより快適に過ごしていただけるよう、この度ルール・マナーを改定させていただきました。今回のルール・マナーの改定にあたっては、桟橋の設置者である千葉県をはじめ、地元の釣具販売店や釣具製作事業者とも意見交換を重ねて実施したものです。 お問い合わせの1点目、釣り竿の持込制限についてですが、館山夕日桟橋は釣り客のみならず、多くの方に訪れていただいている施設です。そのため、歩行者の安全確保の観点からも釣り竿の持込本数を2本までとさせていただきました。また、他自治体の海釣り公園等でも釣竿の持込制限を実施しているところもあり、そういう先行事例も参考にしたところです。使用目的によって釣り竿を変更したいというお気持ちも理解できますが、釣竿の持込については、2本までとし、釣りをお楽しみいただければと思います。 お問い合わせの2点目、手摺への竿掛けの設置についてですが、手摺に直接竿を立て掛けたり、竿掛けを設置する行為は、桟橋を傷つける恐れがあるとともに、他のお客様への迷惑になることから禁止させていただいた次第です。桟橋の美観を保つためにも、ご理解をお願いいたします。 館山夕日桟橋は、船舶の係留などを行うために整備された港湾施設です。そのうえで、美しい海や夕景等を身近に感じていただける憩いの場として皆様に開放しています。桟橋での釣りについては、こうした“海辺でのひととき”を楽しんでいただく中のひとつのレジャーとして認識しています。 釣り客の皆様には、このことを何卒ご理解いただき、施設本来の役割や周囲の方々への配慮を大切にしながら、ルール・マナーを守って安全で気持ちよい時間をお過ごしいただければと思います。 釣りをする方もされない方も、皆様が気持ちよく利用するために、ご理解とご協力を願いいたします。</p>

【R7.12.11回答】

②【高速ジェット船運航にあたり】

内容	<p>この度、館山発着の高速ジェット船が運航されるニュースを見ました。 毎週末、帰省しているものです。 現在、東京ゆきバスも1時間に1本運航されていますが、木更津のアクアラインが渋滞で、予定時間を大幅に遅れて5時間かかることがあります。特急電車も数本しかなく、困っておりました。 ジェット船は東京まで所要時間も短く、嬉しい限りです。 要望は、 報道では、運航日が数日に限定されてますので、毎週末、少なくとも連休の日は運行してほしい。（道路が渋滞するための） もっと、本数を増やしてほしい ネットで予約できるようにしてほしいです。 定休便となることを希望します 金曜日の夜のタクシーがないため、駅に着いても、足がありません。何とかしてください。</p>
----	---

【R7.12.6受理】

回答

市長への手紙を拝見しました。

【高速ジェット船の運航日数について】

今季の高速ジェット船の運航期間は、令和8年2月7日から4月5日までの58日間で、期間中は毎日運航される予定となっております。例年、館山港を経由する運航は3月中で終了しておりましたが、今季につきましては4月の最初の週末まで運航が延長され、運航日数が増加している状況です。

【運航便数について】

令和元年度までは、現在と同様の東京～館山～大島間の往復便に加え、片道便（東京→館山→大島）も運航されておりましたが、コロナ禍以降は、東京～館山～大島間の往復便のみの運航となっております。高速ジェット船の運航便数の増加や通年運航は、館山市が「館山夕日桟橋」や交流拠点「渚の駅」たてやま」を核として推進している「海辺のまちづくり」にとっても大きな魅力となるものと考えておりますので、市としても要望しているところです。

この度の御意見は、観光目的以外にも高速ジェット船の利用ニーズがあるという貴重なご意見と受け止めておりますので、運航会社である東海汽船株式会社に対して、館山市からの要望として伝えてまいります。

【予約方法について】

現在、高速ジェット船の予約は運航会社のホームページからも可能となっておりますが、料金面でお得なきっぷにつきましてはツアーアイテム扱いとなるため、電話のみでの受付となっております。ネット予約のさらなる拡大は、利用者の利便性向上につながると考えておりますので、こちらにつきましても要望として運航会社にお伝えしてまいります。

【タクシーについて】

夜間の移動手段を確保するため、南房総・館山地域公共交通活性化協議会において、21時から翌日1時まで公共ライドシェア「房総ライド」の実証運行を行っています。「房総ライド」は、一般のドライバーが自家用自動車を活用し、タクシーと同様の運行を行っています。なお、ご利用には事前に専用のアプリ登録や支払い用のクレジットカードの登録が必要になります。詳細は、下記パンフレットでご確認いただければ幸いです。

<https://www.city.tateyama.chiba.jp/files/300391190.pdf>

この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

【R7.12.16回答】